

第 1 章

5 計画の見直し方針

本計画は、基本的に第二次長野市環境基本計画の内容を継承しています。そのうえで、上位計画である第五次長野市総合計画との整合を図りつつ、本市を取り巻く様々な状況の変化に対応する必要があるため、次のとおり計画全体を見直しました。

(1) 第五次長野市総合計画における環境分野の体系と本計画の整合

目指すまちのすがた：人と自然が共生するまち

政策 1 環境に負荷をかけない持続可能な社会の形成

施策 1 低炭素社会の実現

- ・木質バイオマス資源の活用促進・・・・・・・・・・・・・・・・基本目標⑤
- ・再生可能エネルギーの活用促進・・・・・・・・・・・・・・・・基本目標⑤
- ・市民や事業所等の省エネルギーの推進・・・・・・・・・・基本目標⑤
- ・森林等によるCO₂吸収の促進・・・・・・・・・・・・・・・・基本目標③④⑤

施策 2 循環型社会の実現

- ・事業所からのごみの発生抑制に向けた啓発・指導・・・・基本目標①
- ・家庭等からのごみの発生抑制の促進・・・・・・・・・・基本目標①
- ・資源の適正かつ有効な利活用の促進・・・・・・・・・・基本目標①
- ・関係市町村と連携したごみ処理広域化の推進・・・・・・基本目標①
- ・ごみの適正処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・基本目標①

政策 2 自然と調和した心地よい暮らしづくりの推進

施策 1 豊かな自然環境の保全

- ・地域や事業者等の環境保全活動を促進と多様な担い手の育成・・・・基本目標④⑥
- ・一人ひとりの環境保全行動を促す環境教育の推進と環境情報の発信・・・・基本目標⑥
- ・地域特有の生態系の保全と生物多様性の確保・・・・・・・・基本目標③
- ・国立公園を適正な管理と活用・・・・・・・・・・・・・・基本目標③

施策 2 良好な生活環境の保全

- ・ごみのポイ捨てや不法投棄されにくい環境づくりの推進・・・・基本目標①②
- ・地域や事業者等の環境美化活動の促進・・・・・・・・・・基本目標②⑥
- ・ごみの不法投棄の早期発見と適正処理・・・・・・・・・・基本目標①
- ・環境汚染や生活型公害の未然防止・・・・・・・・・・基本目標②
- ・公共用水域における水質汚濁の低減・・・・・・・・・・基本目標②

本計画

(2) 第二次長野市環境基本計画からの見直し

- ① 第二次長野市環境基本計画の進捗状況と評価を反映し、下に例示する市を取り巻く環境問題や社会情勢の変化などに対応するとともに、市民・事業者が各種環境活動を実施しやすいよう、要点を集約し、市民・事業者・市の行動指針となる今後の環境行政のマスタープランとします。
例) 地球温暖化に対する適応策の検討
食品廃棄（食品ロス）の削減への取組
- ② 第二次長野市環境基本計画における指標・目標の結果について考察し、達成状況等に応じて継承・見直しを図るとともに、第二次長野市環境基本計画後期計画における施策の効果的な推進及び進捗状況の把握のため、新たな指標・目標を検討します。
- ③ 地域別の環境配慮指針については、地域別ではなく、より環境面に影響が大きく、配慮が必要と思われる土地利用別に課題、指針等を設定します。
- ④ 国際社会の動向、国・県の施策、「第五次長野市総合計画」及びその他の計画を十分考慮したものとする。特に、第五次長野市総合計画の策定作業と連携をとり、基本目標、施策及び指標項目（目標値）等について共通化するなど整合を図ります。

